

2026年度大阪公立大学公開講座

植物生態学入門

「野生植物の集団維持のしくみ」



講師 **名波 哲**

大阪公立大学 理学研究科 教授
大阪公立大学附属植物園 園長

2026年

10/6 火, 13 火, 20 火

14:00~15:30 毎週火曜日・全3回

詳細は裏面をご覧ください▶

- 会場：大阪公立大学 I-site なんば 2階（大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル）
- 定員：60名（申込者多数の場合は抽選） ■ 対象者：どなたでも ■ 受講料：3,000円（全3回分）
- 申込方法：下の(1)(2)いずれかの方法でお申し込みください。お一人様につき、一回のお申し込みが必要です。
 - (1) 申込フォーム：本学Webサイトまたは右記二次元コード「申込フォーム」からお申し込みください。
 - (2) 往復はがき：往信用はがきに ①氏名（フリガナ）、②年齢、③郵便番号・住所、④電話番号、⑤このチラシの入手先 をご記入の上、下記宛先へお送りください。

申込締切
9/10 (木) 必着

※返信用はがきは両面とも白紙でお送りください。

(宛先) 〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル
大阪公立大学 産学官民共創推進室「野生植物」係

※受講の可否は **9/18(金)**までに通知します。届かない場合は必ずお問い合わせください。

■ 問合せ先：大阪公立大学 産学官民共創推進室 社会連携担当 Tel 06-7656-5112 Fax 06-7656-5203

申込フォーム▶



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

大阪公立大学
生涯学習・公開講座Webサイト▶

大阪公立大学 公開講座

🔍 検索

※お申し込みの際の個人情報、申込後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。



講義概要

植物は光合成によって有機物を生産し、生態系の基盤を支える生産者として、ヒトを含む多くの生物の生存を支えています。本講座では、自然環境の中で野生植物がどのように生き抜き、集団を維持しているのか、そのしくみを解説します。さらに、繁殖や分布、遺伝的多様性に関わる多彩な戦略について、具体的な研究事例を交えながら紹介します。

第1回
10月6日(火)

植物の複雑で多様な性

植物の世界には、両性花、雌花、雄花の3種類の花があり、どの花を咲かせるかによって、1本1本の株の性が決まります。植物の性は、動物のそれに比べると、ずっと多様です。また、性転換、性配分、雌雄異熟という現象が、植物の性を一層複雑なものにしています。本講座では、性、すなわち雌と雄という観点から、植物たちの豊かで興味深い個性を紹介します。

第3回
10月20日(火)

野生植物集団の生態分布と遷移

野山に広がる植物の「分布」と「うつり変わり（遷移）」を、身近な風景を例にやさしく紹介します。気候や地形、台風などの出来事が植物にどう影響するのか、時間とともに森や草原がどのように姿を変えていくのかを学びます。さらに植物が支える生物多様性、生き物同士のつながりも考えます。

第2回
10月13日(火)

DNA解析により見つかった野生植物の巨大クローン

遺伝的多様性の重要性を解説するとともに、DNA解析により明らかになった巨大なクローン植物の存在を紹介します。同一のDNAをもつ個体が広がる現象から、多様性の意味や維持の仕組み、環境変化への応答や生態系の持続性との関係をやさしく考えます。

※感染症の流行や自然災害等の影響により、日程・開催方法・講座内容等が変更となる場合があります。

会場アクセス

※駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用ください。

アクセスマップ

大阪公立大学I-siteなんば 大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号 南海なんば第1ビル2階

- ・南海電鉄「なんば駅（中央出口）」下車、南海線東側の道を南へ約800m
- ・南海電鉄高野線「今宮戎駅」下車、北へ420m
- ・Osaka Metro御堂筋線「なんば駅（5号出口）」下車、南へ約1,000m
- ・Osaka Metro御堂筋線・四つ橋線「大国町駅（1番出口）」下車、東へ約450m
- ・Osaka Metro堺筋線「恵美須町駅（1-B出口）」下車、西へ約450m

